

## 平成26年3月 第1回定例会

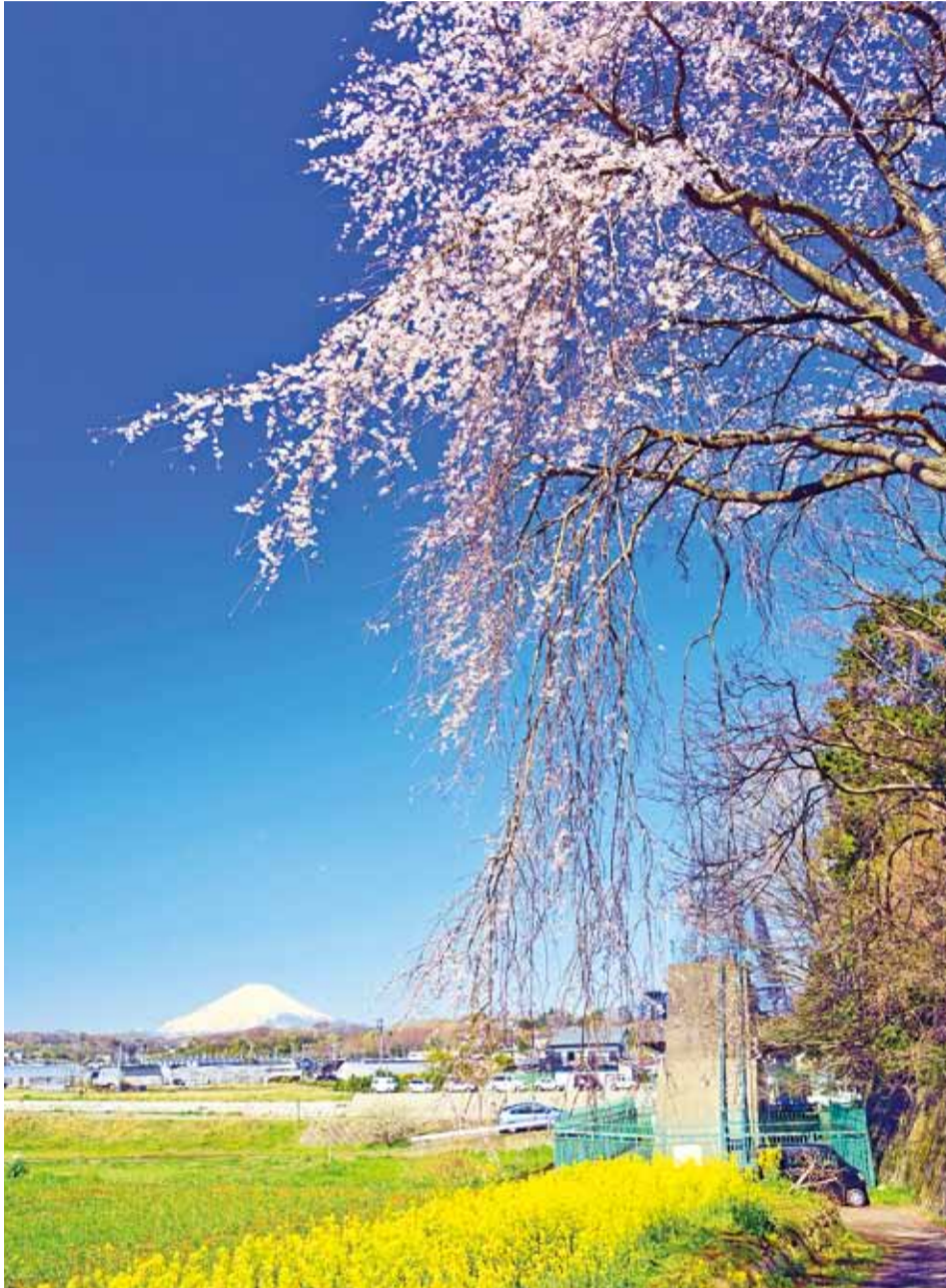
# 平成26年度予算を可決 予算総額は1756億7570万円に

平塚市議会は、2月19日から3月19日までの29日間の会期で3月定例会を開催しました。

今定例会では、まず市長から平成26年度の施政方針が述べられ、続いて一般会計、特別会計、病院事業会計の新年度予算案をはじめとする議案が提案されました。本会議2日目からは、施政方針などに対し、各会派から5人の議員が代表質問を行ったほか、市政運営などに対して13人の議員が総括質問を行いました。

本会議最終日には、一般会計予算案に対して一部の議員から修正案が提出されましたが、採決の結果、修正案は否決となり、原案を可決しました。そのほか、今定例会に提案された議案はすべて原案どおり可決しました。

※議案と審議結果は8面に掲載しています。



「春の競演 金目の枝垂桜」 撮影：富樫正一さん(フォト花水写真クラブ)

平成26年度の市政運営の基本方針や予算などを審議する3月定例会では、本会議の初日、市長から施政方針が述べられ、「時代に即応し、市民とともに進める活力ある持続可能なまちづくり」に向けた決意が表明されました。続いて、平成26年度予算の説明では、重点施策や事業の概要が述べられました。



八幡山公園に咲くバラの花

本会議最終日には、一般会計予算案に対し、一部の議員が「ツインシティ整備推進事業は情報公開や説明責任を果たしているとは言えず、成否を見極めることが非常に困難」との理由で、同事業の事業費を大幅に削減した修正案を提出しました。続いて各会派が一般会計予算案に対する討論を行い、その後の採決では修正案が否決となり、原案を賛成多数で可決しました。

### 可決した主な議案

#### 平成26年度予算

平成26年度予算には、現在進められている市役所新庁舎建設事業、市民病院整備事業といった大型事業が引き続き盛り込まれました。このほか、「安心・安全への対応」「地域経済の活性化」「社会資本の再構築」「将来世代への投資」をキーワードにさまざまな事業が掲げられました。

#### ●主な新規事業と予算額

- 橋りよの長寿命化に向けた修繕 8140万円
- 成年後見利用支援センターの設置 1867万円
- 全小中学校に防犯カメラを設置 1435万円
- 自転車通行帯の整備 1500万円

#### 平成25年度予算の補正

一般会計予算では、収入と事業費の確定による補正が行われ、また、年度末で不足の見込まれる経費、今年2月の大雪で被害を受けた

農業者を支援するための経費などが計上されました。その結果、一般会計予算額は850億1795万円となり、病院事業会計や特別会計と合わせた平成25年度予算額は1778億2492万円となりました。

質疑では、小中学校校舎の大規模改修などの減額補正された事業について、予算編成時の綿密な精査の必要性が指摘されました。

#### 風致地区条例の新設

都市の自然環境を保全するため、県の風致地区条例を基本に、風致地区内の建築物に対する緑化率などを本市独自に定めました。

#### 工事請負契約の変更

市役所新庁舎の建設工事における変更や追加、賃金や物価変動に伴う請負代金額の変更が必要となったことから、契約の相手方と工事請負変更契約を締結することを議決しました。

### 平成26年度予算が決定

平成26年度の各会計の予算額は次のとおりです。

	前年比
一般会計	816億5000万円 (1.2%↓)
特別会計	774億2070万円 (3.5%↑)
病院事業会計	166億500万円 (17.9%↑)
総額	1756億7570万円 (2.4%↑)

#### ●一般会計予算

環境事業センター整備事業の終了に伴い、投資的経費が大幅に減額したことなどにより、前年度と比較して10億1000万円の減額となりました。一般会計の予算規模としては、平成24年度、25年度に次いで過去3番目です。

### 主な内容

2・3面 代表質問  
7面 議案に対する討論の要旨、常任委員会の審査の概要

4～6面 総括質問

6面 質問者と主な項目  
8面 議案の審議結果

議会だより1面の写真を募集中  
議会局 (☎21-8791)





# 代表質問

## 湘南フォーラム

出村 光議員

### 平成26年度施政方針 マニフェストの進捗

**問** 施政方針に、市長自身のマニフェストの項目をどのように位置づけたのか。  
**市長** 平成26年度は任期4年目の仕上げの年である。市民と約束した施策を進めるため、自転車通行帯の整備、成年後見利用支援センターの開設、英語教育の推進、スクールソーシャルワーカーの増員などを盛り込んだ施政方針を策定し、予算に反映した。

**問** 市の組織や事業の「シエイプアップ」は図られたか。  
**市長** 「選択と集中」の考えで事業の見直しやアウトソーシングを進め、効率的な運営に取り組んでいる。

**問** 工業振興策、商業活性化策の効果はどうか。  
**市長** 企業の創業から事業拡大まで、状況に応じた支援を行っている。毎年着実に利用があり、設備投資が進んでいる。商店街には地域との交流事業などへの支

**問** 命と育ちを守る子育て支援  
**問** 子宮頸がんワクチン接種後の体調の変化について調査を行っているのか。  
**市長** 国で接種後の症例の審議が行われていることから、現時点で調査は行っていない。

**問** 調査やフォローを必ずするべきではないか。  
**健康・こども部長** 相談の体制を整えているので利用してほしい。

**問** 市は病後児保育室を開設したが、市民へのPRが不足しているのではないか。  
**市長** 利用しやすい施設を目指し、周知に努めていく。

**問** 病児保育も実施する必要があるのではないか。  
**市長** ニーズはあるが、病後児保育以上に慎重に検討しなければならない。課題を整理していきたい。

**問** 今後の財政見通し  
**問** 市債の借り入れの状況は、今後どうなるのか。  
**市長** 各事業の市債の状況から、現在は平成28年度にピークを迎え、25年度末残高より約60億円増加して600億円程度になると見込まれる。市役所新庁舎の建設など、三大事業の市債の償還が28年度から本格化し、30年代半ばにピークを迎える。今後も将来世代への負担に配慮し、適正な財政運営に努める。

**問** ツインシティ整備推進事業  
**問** 都市計画決定のための環境影響予測評価や、土地区画整理組合の設立認可に向けた手続きのタイミングを伺う。  
**都市整備部長** 環境影響予測評価書の公告と市街化区域編入などの都市計画決定・変更の告示、そして組合の設立認可の公告が同時期となるよう進めている。

**問** 土地区画整理組合設立準備会や神奈川県との役割分担、また、代替農地を求めている方への対応を伺う。  
**都市整備部長** 準備会では、組合設立認可申請に向け事業計画書と定款を作成し、権利者との合意形成、本同意の取得を行っている。本市は都市計画の手続きや、

進める体制をとっていく。若い世代を呼び込む魅力的な施策  
**問** 保育所の待機児童解消策をはじめ、小児医療費の助成の拡充、学童保育環境の充実が必要ではないか。  
**健康・こども部長** 平成27年度からの新制度に合わせ、早い段階で待機児童がゼロになるよう努める。  
**問** 『努める』では回答になっていない。ゼロにするという心意気がほしい。  
**市長** 待機児童ゼロに向けて、具体的な対策を打っていききたい。

3月定例会では、各会派を代表して5人の議員が施政方針や、一般会計予算をはじめとする平成26年度予算などを中心に代表質問を行いました。  
※質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています

### 清風クラブ

坂間 正昭議員

### 平成26年度 施政方針から

**問** 防災対策として「自助、共助、公助による災害に強いまちを目指して」づくりや体制づくりに取り組んだ」とあるが、自然災害にどのような取り組みがあるのか。  
**市長** 自然災害への対応は、自ら情報収集して行動することや、共助が重要である。地域とのつながりを構築するためにも、日ごろから積極的に地域と交わり、防災訓練に参加していただくことが大切である。さまざまな訓練や講演会を行い、自助・共助の啓発に取り組む。

**問** 市民生活にとって停滞させてはいけない重要施策を盛り込んだ総合計画や行

政改革大綱の終期まで残り数年となる。平成26年度の具体的な重点施策を伺う。  
**市長** 「安心・安全への対応」に関する施策として、新たに建設する介護老人福祉施設の整備費用を助成するほか、26年度中に成年後見利用支援センターの開設を目指す。また、自転車通行帯の整備を進め、自転車利用者や歩行者の安全を確保していく。「地域経済の活性化」に関する施策として、消費税率の引き上げに伴う消費の落ち込みに対応するため、プレミアム付き商品券の発行を支援する。また、企業の立地や事業の拡大に伴う施設整備に助成を行うほか、市内事業者間の受発注を促進する仕組みを新たに創設し、地域経済の活性化を図っていく。

**問** 市民病院の新棟建設について、28年度に完成予定だが、設計変更とそれに伴う資金計画の説明があった。その経過と理由を伺う。  
**市長** 昨年2月に約125億円の資金計画を発表したが、今回、第2期経営計画の作成に当たり、労務単価や資材価格などの上昇による予算の不足分や、設計時にはなかった診療科の増設、救急医療施設の充実、来院者へのサービス向上、医療スタッフの環境の改善などで新たな資金が必要となり、約142億円の資金計画を掲載した。

**問** 市民センターは、見附台周辺地区と一体でPFIによる整備を行う計画があることから耐震診断は実施してこなかったが、ここで耐震診断を実施する。その経過と理由を伺う。また、今後のPFI導入可能性調査の見込みを伺う。  
**市長** 昨年11月に耐震改修促進法が改正され、昭和56年5月31日以前に着工した床面積5千平方メートル以上の建築物は耐震診断を行い、報告することが義務づけられた。市民センターは4941平方メートルで、報告義務はないが、ほぼ同等の床面積で多くの客席があることから耐震診断を行うこととした。PFI導入可能性調査は検討結果を取りまとめているが、導入は厳しいものと捉えている。

**問** 市西部地域の活性化施策  
**問** 西部地域の活性化について、28年度に完成予定だが、設計変更とそれに伴う資金計画の説明があった。その経過と理由を伺う。  
**市長** 昨年2月に約125億円の資金計画を発表したが、今回、第2期経営計画の作成に当たり、労務単価や資材価格などの上昇による予算の不足分や、設計時にはなかった診療科の増設、救急医療施設の充実、来院者へのサービス向上、医療スタッフの環境の改善などで新たな資金が必要となり、約142億円の資金計画を掲載した。

**問** 市民センターは、見附台周辺地区と一体でPFIによる整備を行う計画があることから耐震診断は実施してこなかったが、ここで耐震診断を実施する。その経過と理由を伺う。また、今後のPFI導入可能性調査の見込みを伺う。  
**市長** 昨年11月に耐震改修促進法が改正され、昭和56年5月31日以前に着工した床面積5千平方メートル以上の建築物は耐震診断を行い、報告することが義務づけられた。市民センターは4941平方メートルで、報告義務はないが、ほぼ同等の床面積で多くの客席があることから耐震診断を行うこととした。PFI導入可能性調査は検討結果を取りまとめているが、導入は厳しいものと捉えている。

**問** 市西部地域の活性化施策  
**問** 西部地域の活性化について、28年度に完成予定だが、設計変更とそれに伴う資金計画の説明があった。その経過と理由を伺う。  
**市長** 昨年2月に約125億円の資金計画を発表したが、今回、第2期経営計画の作成に当たり、労務単価や資材価格などの上昇による予算の不足分や、設計時にはなかった診療科の増設、救急医療施設の充実、来院者へのサービス向上、医療スタッフの環境の改善などで新たな資金が必要となり、約142億円の資金計画を掲載した。

**問** 市民センターは、見附台周辺地区と一体でPFIによる整備を行う計画があることから耐震診断は実施してこなかったが、ここで耐震診断を実施する。その経過と理由を伺う。また、今後のPFI導入可能性調査の見込みを伺う。  
**市長** 昨年11月に耐震改修促進法が改正され、昭和56年5月31日以前に着工した床面積5千平方メートル以上の建築物は耐震診断を行い、報告することが義務づけられた。市民センターは4941平方メートルで、報告義務はないが、ほぼ同等の床面積で多くの客席があることから耐震診断を行うこととした。PFI導入可能性調査は検討結果を取りまとめているが、導入は厳しいものと捉えている。

**問** 市西部地域の活性化施策  
**問** 西部地域の活性化について、28年度に完成予定だが、設計変更とそれに伴う資金計画の説明があった。その経過と理由を伺う。  
**市長** 昨年2月に約125億円の資金計画を発表したが、今回、第2期経営計画の作成に当たり、労務単価や資材価格などの上昇による予算の不足分や、設計時にはなかった診療科の増設、救急医療施設の充実、来院者へのサービス向上、医療スタッフの環境の改善などで新たな資金が必要となり、約142億円の資金計画を掲載した。

**問** 市民センターは、見附台周辺地区と一体でPFIによる整備を行う計画があることから耐震診断は実施してこなかったが、ここで耐震診断を実施する。その経過と理由を伺う。また、今後のPFI導入可能性調査の見込みを伺う。  
**市長** 昨年11月に耐震改修促進法が改正され、昭和56年5月31日以前に着工した床面積5千平方メートル以上の建築物は耐震診断を行い、報告することが義務づけられた。市民センターは4941平方メートルで、報告義務はないが、ほぼ同等の床面積で多くの客席があることから耐震診断を行うこととした。PFI導入可能性調査は検討結果を取りまとめているが、導入は厳しいものと捉えている。

### 公明ひらつか

秋澤 雅久議員

### 市長に問う 26年度当初予算から

**問** 本市の「地域再生」をどう展開するのか。「財政の健全化」「住民福祉の向上」「市民の安心・安全」について、予算編成でどのように具体化したのか。  
**市長** 平成26年度の予算編成に当たって「安心・安全への対応」を重点施策に位置づけて取り組む。具体的には、防災・防犯対策として「土砂災害ハザードマッ

プ」を作成し全戸配布するほか、急傾斜地崩壊対策に取り組み。大雨への対策として、岡崎地区の西海地雨水幹線の整備に着手するなど浸水対策に取り組む。さらに、全小中学校43校へ防犯カメラを設置することにも、市が管理する防犯管理灯を一括してLED化する。福祉面の取り組みとして、高齢者などの権利擁護を進めるため、成年後見利用支援センターを開設する。また、特別養護老人ホーム

いて、本市の「市街化調整区域の土地利用方針」や秦野市の「さと地共生住宅開発許可制度」のような制度を使って地域活性化策を講じなければならないと考えるが、対策や方向性について伺う。  
**市長** 「市街化調整区域の土地利用方針」では、人口の減少が進む集落の人口回復や地域の生活利便性向上に向けて、平成26年度をめぐりに本市独自のガイドラインの策定を検討している。「さと地共生住宅開発許可制度」は市街化調整区域の一定の要件を満たす土地に住宅の建設を許可する制度で、人口減少や地域コミュニティの維持への一つの対応策と考えられる。西部地域の活性化も含め、市街化調整区域における土地利用制度として研究したい。

【3ページへ続く】

※ P F I (Private Finance Initiative) : 公共施設の建設、維持管理、運営を民間の資金、経営能力、技術的能力を活用して行う手法。



「2面からの続き」「公明ひらつか」代表質問

ていく可能性が非常に高まっている。このチャンス

問 地方交付税の交付団体から脱却するため、どのよう

市長 市民が「平塚に住んでよかった」と思える活

市長 26年度予算における事業は、今後も少子高齢化

市長 さがみ縦貫道路をはじめとする道路網の整備が

市長 さがみ縦貫道路をはじめとする道路網の整備が

止基本方針」は平成26年1月に暫定版を作成し、小中

問 いち早くいじめの芽を

平塚クラブ

岩田 耕平 議員

ツインシティ整備推進事業の現状

問 全国各地で多くの都市計画事業が破綻している。

市長 私の土地取得問題で

市長 過去の議会で、この事業に慎重な権利者への対応

市長 権利者に対しては、誠意をもって検討

市長 誠意をもって」とのことだが、過去の議会

市長 誠意をもって」とのことだが、過去の議会

市長 誠意をもって」とのことだが、過去の議会

市長 誠意をもって」とのことだが、過去の議会

市長 誠意をもって」とのことだが、過去の議会

くべきではないか。都市整備部長 学習会は事業の説明や意見交換を行う

問 今定例会で、昨年議決したツインシティ大神地区

都市整備部長 今回の補正予算は、土地区画整理組合

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

市長 補助金の支出は、市民が納得できる形で行うべき

あるのではないかと。都市整備部長 本市でも住民との意見合意の部分

問 計画に対する反対運動の看板が計画地内にたくさ

日本共産党平塚市議会議員団

松本 敏子 議員

平成26年度施政方針から

問 アベノミクスによる景気回復というが、市民生活

市長 農業と漁業、商業、飲食業とが連携した新商品の

市長 農業と漁業、商業、飲食業とが連携した新商品の

市長 農業と漁業、商業、飲食業とが連携した新商品の

市長 農業と漁業、商業、飲食業とが連携した新商品の

市長 農業と漁業、商業、飲食業とが連携した新商品の

市長 農業と漁業、商業、飲食業とが連携した新商品の

市長 農業と漁業、商業、飲食業とが連携した新商品の

市長 農業と漁業、商業、飲食業とが連携した新商品の

市長 農業と漁業、商業、飲食業とが連携した新商品の

問 国の教育委員会制度改革案をどう考えるか。教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する



教育委員長に問う

問 国の教育委員会制度改革案をどう考えるか。

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

教育委員長 教育は一人一人の成長を支援する

平塚市の墓地政策

問 市に墓地建設の協議書

環境部長 厳格に審査して

市長 あの一帯のポテン

市長 議員時代から議論を

市長 議員時代から議論を



# 総括質問

## 清風クラブ

片倉 章博 議員

### 片倉 章博 議員 始動！平塚の未来へ 湘南海岸公園再整備 計画と平塚新港

**問** 本市の第2次都市マスタープランでは、海岸沿いを中心としたエリアを「ひらつかなぎさステーション」、整備方針を定めているが、平塚新港や湘南海岸公園ゾーンの考え方、龍城ヶ丘ゾーンの活用方法を伺う。  
**都市整備部長** 湘南海岸公園再整備計画において、湘南海岸公園ゾーンは既存施設の配置の見直しや更新、駐車場の拡大や、地域の特産品などを取り扱う売店の設置を検討している。龍城ヶ丘ゾーンは、プールの跡地を活用した多目的広場や駐車場、トイレなど便益施設の整備を検討している。これらの施策を通して、魅力ある施設づくりを目指す。

### 中心市街地周辺の 今後の考え方

**問** 都市マスタープランの「中心市街地の取り組み方針」に「気軽に散策でき、楽しさを享受できる」とあるが、現状はどうか。  
**都市整備部長** 中心商店街で行われる販売促進イベント

3月定例会では、保育所の待機児童対策やまちの整備計画、産業振興、福祉政策、教育など、市政の課題に対して13人の議員が総括質問を行いました。  
※質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています

市街地では、商業地域の場合、容積率が500%以上の地区、また明石町においては500平方メートル以上の敷地があれば高さ制限をかなり緩和できる規定になっている。今まで分かった部分があるのでも、周知を図っていきたい。  
**まちづくり政策部長** 中心

### 須藤 量久 議員

#### 産業の活性化

**問** 活性化には各産業の連携を図り、平塚ブランドの創出を促進することが重要だと考える。産学公の連携も含めて見解を伺う。  
**副市長** 産業間連携促進事業では、新商品の開発支援や、「六次産業化・地産地消法」に基づく事業認定の支援を進めている。また産学公の連携では、新商品や

新技術の開発に当たって、大学や県の機関と事業者が共同で行う研究を支援した。  
**問** 産業情報の発信は大変重要だが、取り組みについて伺う。  
**副市長** ホームページやツイッターなどの広報媒体の活用、市内外の見本市や物販イベントにおける市長に

よるトップセールスなどを行っている。  
**問** 情報をどう発信するかによって、結果に大きな差が出る。シティセールスの推進本部を設置して取り組むべきだと考えるが、市長の見解を伺う。  
**市長** 私も同様に思っている。市を売り出すための体制をしっかりと作っていききたい。

のキャンプ地の誘致について伺う。  
**市長** 東京オリンピック・パラリンピックを平塚から支えて、開催と一緒に進めていくような体制にしたい。種目として話があるのがサッカー、競輪、ビーチバレー、バスケットボール、水泳、柔道である。平塚はそれらを受け入れることができる施設と培ってきたノウハウを持っているので、積極的に動いていきたい。

ていく。フェイスブックなどによる情報発信は、課題の一つと考えている。  
**問** 児童・生徒の学習環境の整備は重要である。新たに学校に防犯カメラを設置し、またエアコンの設置を拡充するが、考え方を聞きたい。  
**学校教育部長** 防犯カメラについては、昼夜を問わず不審者対策として全小中学校に設置する。エアコンについては、現在、保健室やパソコン室、管理諸室に設置しているが、平成26年度は新たに中学校15校の図書室と音楽室に設置する。今後は、小学校28校でも実施していきたい。

## 湘南フォーラム

米村 和彦 議員

### 保育園・幼稚園の 耐震補強

**問** 耐震補強工事が必要な公立保育園、幼稚園とその対策を伺う。  
**健康・子ども部長** 保育園は須賀、金田、吉沢、花水保育園で、幼稚園は土屋、金目、さくら、港幼稚園である。須賀保育園と港幼稚園は港地区認定こども園として合築を進めている。金田保育園は、民間資本によ

る代替施設の整備を進める。そのほかの園については公立園の在り方の検討結果により対応していく。  
**問** 耐震補強の問題が残されている吉沢保育園と土屋幼稚園を統合して、吉沢公民館に併設した土沢地区の認定こども園の設置を検討してもらいたい。  
**健康・子ども部長** 保育園は民営化を進めるが、幼稚園は認定こども園に移行している事例もあるので、新たな視点として十分参考にしたい。

### 学童保育の新制度

**問** 学童保育については、児童福祉法の改正によって平成27年度までに条例化し、本市独自の基準を設けなければならないが、取り組み状況を伺う。  
**健康・子ども部長** 厚生労働省では学童保育に従事する者の資格や研修の制度化、施設や設備の基準、開所日数、参酌すべき基準などを盛り込んだ省令の策定を進めており、平成26年3月中旬に公布する予定である。この省令を基に、26年度中に学童保育の基準を定める条例の策定を進める。

### 金目の区画整理事業

**問** 平成6年度から始まった真田・北金目地区の土地区画整理によって、どれくらい人口が増えたのか。  
**都市整備部長** 事業開始前の平成6年1月から26年1月までの間で約6000人の増加となっている。  
**問** 住民は平塚駅と東海大駅前を結ぶバスの早期設置を望んでいるが、動きが見られない。課題は何か。  
**都市整備部長** バス事業者から、設置に向けたルートの検討に入っているが、交差点の改良が必要な箇所などがあり、バス路線として認可を受けることが困難であるとの回答を受けている。

### 平塚のPRRのため

**問** 原動機付自転車に本市オリジナルデザインのナンバープレートを導入してはどうか。七夕まつりや湘南

ベルマーレ、囲碁など、本市の魅力を生かしたデザインにすることで動く広告塔となり、PR効果も高いのではないかと。  
**企画政策部長** 原動機付自

府川 正明 議員

### 大浜地区土地 区画整理事業

**問** 昨年の9月定例会の中で、千石河岸の大浜地区の将来の土地利用や整備の在り方について、新たな基本構想の策定を検討しているとの答弁があったが、どのような検討をしてきたのか。  
**副市長** 大浜地区の新基本構想において、漁業と観光との産業間連携の拠点づくりを進めたいと考えている。庁内では、平成26年度に予定されているさがみ縦貫道路の開通に向けて早期に対応するため、新港へのアクセス道路の整備なども考えており、引き続きさまざまな角度から検討していく。

### 「道の駅」構想

**問** 須賀地域には観光的要素を取り入れた魚の「道の駅」構想を検討するとの話も出ている。どのようなまちづくりを考えているのか。  
**副市長** この地域では漁業関係者を中心に観光と連携した新たな地域の魅力づくりに取り組んでいる。地域全体を「道の駅」とする考えのもと、住環境と地域活性化を両立させるまちづくりを進めていきたい。

山原 栄一 議員

### 平塚の10年後 若者に選ばれる まちとなるのか

**問** 平塚の人口減少が続く中、近隣には人口が増加す

る自治体もある。若者や働き盛り世代に選ばれるまちとなるための課題を問う。  
**企画政策部長** 経済の活性化、子育て支援および学校教育の充実が必要であると認識している。



「4面からの続き」山原栄一議員【総括質問】

問 子育て支援、特に待機児童対策については、市の力を結集して取り組むべきではないか。

副市長 一番大きな課題と考へ、取り組んでいきたい。

### 平塚に住んでよかったといえるまちとなるのか

問 市民の声に向き合い、地道に改善、対応していくことが市民の満足度を高め、住んでよかったといえる

## 公明ひらつか

伊東 尚美 議員

### 公立図書館の役割

問 県内自治体には運営コスト削減のため図書館に指定管理者制度を導入する動きがあるが、本市の図書館運営の考え方を伺う。

社会教育部長 地域やボランティアなど多くの市民と連携し、共に図書館をつくっていくことが本市の図書館の姿だと考へている。

問 相互利用協定により、東海大学、神奈川大学の図書館が利用できるが、市民への周知が足りないのではないか。

社会教育部長 市民に分かりやすく利用の案内をするとともに、大学図書館へ働きかけ、利用を促進する。

### 地域で読み聞かせを

問 乳幼児期からの読み聞

## 平塚クラブ

出縄 喜文 議員

### 全国学力・学習状況調査について

問 本市の小学6年生と中学3年生の学力レベルは、神奈川県内でも低い位置にあるようだが、この調査における本市の位置づけをどのように考へているのか。

教育指導担当部長 本調査で測定できるのは、学力の特定の一部分である。学校での教育活動の一側面ではあるが、教育委員会では本市の教育施策の成果と課題を検証し改善を図るもの、各学校では教育指導の充実や学習状況の改善に役立てるものと位置づけている。

### 待機児童ゼロに

問 待機児童の対策費用は平成26年度予算にいくら計上しているのか。

健康・こども部長 「民間保育所施設整備支援事業」として3億5千万円を計上している。

問 23年度にいったん待機児童がゼロになったがまた増えている。要因は何か。

健康・こども部長 施設整備が不足していた。

### 見附台周辺地区土地利用計画の行方

問 耐震診断のために平成27年4月から市民センターの利用を停止することだが、昨年12月定例会で老朽化による使用の制限をた

だすと、状況により判断すると答弁があった。方針変更の経緯は。

副市長 耐震診断の実施を検討していたのは事実で、

結果でも順位が低い。この結果を参考程度としか考へないでよいのか。

教育指導担当部長 小学校の場合は、「国語A」「算数A」という基本問題が弱い。

今まではどちらかというところ、課題の解決能力を問うB問題への対処を中心に研究し、力を入れるあまり基礎が弱くなった。その点の見直しをしようとの意見が出ている。

問 全国平均と比較すると、神奈川県は横浜市、川崎市、鎌倉市など上位の市の人口が多いことから中間に位置するが、平塚市はそ

備に伴って保育ニーズが高まっていること、共働き世帯の増加が要因である。

問 市長マニフェストに「待機児童ゼロ」とは書いていないが、見解があれば聞きたい。

市長 待機児童の解消は大きな課題である。若い人たちが子供を産み育てるまちとして選んでもらえるよう、施策を展開していきたい。

説明不足であった。

問 耐震診断の予定を変更した理由を聞く。

副市長 改正法による耐震診断の対象からは外れるが、市民の安全を最優先した。

問 診断後は改修するのか。

副市長 長寿命化や大規模改修は考へていないが、見附台周辺地区整備事業との調整は必要である。

問 見附台整備計画の事業化への決意を伺う。

市長 整備計画を反故にはできない。しっかりと進めたいという思いはある。

して授業の充実を全教職員に呼びかけた。成果としては、教職員や児童生徒、保護者のいじめ防止に関する意識が向上したことで、学校がいじめをしつかりと認知し、早期に対応するケースが多くなったことが挙げられる。

問 今後、臨床心理士、精神科医などの専門家からなる第三者委員会を作り、いじめの解決策を審議してはどうか。

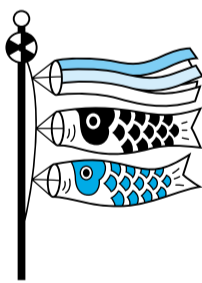
教育指導担当部長 状況が深刻化して重大事案となり、解決が図られないときには、第三者的な立場の方を交えた組織の中で改善し、解決に向けて進める必要があると考へる。

問 本市では現在、いじめに対してどのように取り組む、どのような成果が得られ、今後どのような対応をするのか。

教育指導担当部長 平成24年度は、いじめに対する保護者の対応を記載した文書を全家庭に配布するよう、幼稚園と小中学校に通知した。25年度は、先生と子供や保護者との信頼関係を築くため、緊急メッセージと

### いじめについて

問 今後、臨床心理士、精神科医などの専門家からなる第三者委員会を作り、いじめの解決策を審議してはどうか。



## 日本共産党平塚市議会議員団

高山 和義 議員

### 平塚市地域福祉計画

問 町内福祉村の生活支援活動の件数が伸び悩んでいるが、今後どう進めるのか。

福祉部長 この活動はボランティアが生活上の簡単なお手伝いをするもので、交流の中で信頼関係ができて、支援依頼が増えると考へる。

問 高齢者の社会参加を促す「ひらつか元気応援ポイント事業」の課題は何か。

福祉部長 しばらく活動がない方に、活動を継続していただくことが課題である。

問 活動でたまったポイントを現金化するだけではなく、地域で使える仕組みを検討してはどうか。

福祉部長 地域の物産と交換できる仕組みを検討中である。

### 無所属

鈴木亜紀子 議員

### 平塚市障がい者優先調達推進方針

問 昨年4月1日に「障がい者優先調達推進法」が施行され、自治体は毎年策定する物品の調達方針と実績を公表する義務を負う。本市の調達窓口はどこか。

福祉部長 市の窓口は障がい者優先調達推進法が施行されているが、支援が必要なる方への対策を伺う。

都市整備部長 新聞販売店による見守り活動や、「コミュニケーション育成のために講座などを実施している。

問 バリアフリー化は検討しているのか。

都市整備部長 障がい者に配慮する住宅が少ないため、改修に力を入れる。対応住宅の借り上げも検討したい。

問 2か所の住宅が廃止となるが、最後まで安心して住めるよう対応しているか。

都市整備部長 真摯に対応していきたい。

### 発達障がい児者への支援

問 切れ目のない支援が大切である。中学校卒業以降の相談窓口はあるのか。

健康・こども部長 高校卒業までは「こども発達支援室くれよん」、高校卒業後、障がいからない場合は市の保健福祉相談、疑わしい場合や発達障がいの場合には障がい福祉課や委託の相談事業所が相談窓口となる。

問 支援の必要な子供が増えているが市の対応は。

健康・こども部長 マンパワを増強し、一人でも多くの相談に応じていきたい。



### 議会中継のご案内

平塚市議会の本会議は、SCN・湘南ケーブルネットワークの湘南チャンネル（デジタル002チャンネル）で生中継します。当日の夜には再放送もします。

放送時間はSCNの番組表をご覧ください。



# 3月定例会 総括 質問

主な質問と答弁

無所属

吉野 和美 議員

## 財政計画を重視した 総合計画の策定を

**問** 平塚市総合計画の基本構想・基本計画は、平成28年度までを計画期間として策定している。この計画の見直しについて早急に英断を下し、政策変更を大胆に行い、市民に本市の気概と努力を示すべきではないか。

**答** 総合計画を重視した予算編成がされているが、限られた財源を有効かつ効率的に活用しながら重点政策や目的、目標をどこまで実現できるか明確にすべきではないか。

**企画政策部長** 財政計画にしっかりと裏づけがある総合計画を今後も作っていききたい。

## 国土強靱化基本計画 への取り組みを

**問** 今後、国による基本計画が策定され、市町村に対しても国土強靱化地域計画

無所属

高橋 紀英 議員

## 唐突な市民センター の耐震診断実施

**問** 耐震診断を未実施の施設があるが、なぜ実施されなかったのか。

**企画政策部長** 現時点で、建築物の耐震化を行う最初の段階である耐震診断が未実施の施設は、水産物地方卸売市場、市民センター、青少年会館、大神地区集会所、崇善公民館、吉沢公民館の6施設である。市民センターと崇善公民館は「見附台周辺地区土地利用計画」の進捗状況を踏まえて取り組みを検討することになっていた。そのほかの4施設は、施設の利用状況や将来の利用計画などを勘案し、耐震診断の実施に至っていないかった。

**問** 耐震化計画を所管するのは企画政策部だが、市民センターは市民部の所管する施設である。今回の市民センターの耐震診断に関して、予算要求前に市民部が独自に市の建築住宅課に見

無所属

江口 友子 議員

## ツインシティ開発 市長の説明責任と 事業内容を問う

**問** ツインシティの整備計画は、寒川町に新幹線新駅を誘致することが前提だが、駅や橋の建設は脇に置いたまま国道129号沿線の開発だけが先行して「ワンシティ」開発になり、当初の計画から逸脱している。

**答** 私が議員だった時には、計画に慎重な意見を持つ地権者とも話し合いをし、当時の市長に課題をぶつけて議論してきた。しかし、市長になってからは地元説明会に出向いていない。慎重派の方は反対するばかりではなく、具体的な課題解決に向けた話し合いに加わり、同じ土俵で議論してほしい。

積もりを依頼したとことで、組織のばらつきを感じる。このことをどう思うか。

**企画政策部長** 確かに、基本的な計画があるのに、その計画を飛び越えた形で動いてしまっているような気がすると思う。耐震化計画は企画政策部が所管して組み立てているが、計画の進め方に若干甘い点があったことは否めないと思っ

る。この事業にいくら税金を投入するのか。その内容について伺う。

**都市整備部長** 総事業費は約220億円と想定し、国や県からは約54億円、市からは約30億円を支出する。平成26年度は、土地画整理組合設立準備会に対して市が調査費1594万円と、事業費4億8000万円のうち2分の1を補助し、既存建物の移転計画や地盤改良造成などの設計を進める。

## 音声・点字版 議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をお知らせする、音声版「声の議会だより」と点字版「ひらつか議会だより」を作成しています。

ご希望の方には郵送します。お近くに必要の方がいる場合はご案内ください。



図 議会局(☎21-8791)

## 3月定例会の質問者と主な項目

( )内は質問時間

代表質問	
<b>出村 光：湘南フォーラム (40分)</b>	(1) 奏プランについて (2) いじめ防止基本方針
1 平成26年度施政方針から (1) 予算編成の4つの基本方針 (2) 今後の財政見直し (3) 大型事業について ア ツインシティ整備推進事業 イ 市民病院整備事業 ウ 新庁舎建設事業	<b>岩田 耕平：平塚クラブ (35分)</b> 1 市長に問う「平塚市の未来への責任」 (1) 当初予算から見た市長公約の成果は (2) 平塚市総合計画平成26年度版実施計画(案)
2 若い世代を呼び込む魅力的な施策について	2 財政状況の見直し「少子高齢化社会を迎えて」
3 中学校昼食について	3 懸案事項「都市計画の現状と課題」 (1) ツインシティ整備推進事業の現状 (2) 都市計画道路の展望 (3) 相模川流域における下水道事業の課題
4 諸課題 (1) 市民センターの今後について	4 社会を変える「健康経営への挑戦」
<b>坂間 正昭：清風クラブ (40分)</b>	<b>松本 敏子：日本共産党平塚市議会議員団 (30分)</b>
1 平成26年度施政方針から (1) 新年度予算編成	1 市長に問う (1) 平成26年度施政方針から ア 国の景気動向と市の経済状況 イ 4つの重点施策 ウ ツインシティ整備計画
2 平塚市総合計画平成26年度版実施計画(案)から (1) 本市の活性化施策	2 教育委員長に問う (1) 国の教育委員会制度見直しについて
3 ひらつか協働経営プラン2014(案) (1) 事業効率 (2) 市民との協働	3 平塚市民病院経営計画
4 教育環境について (1) 教育支援 (2) 社会教育の充実 (3) 児童相談所との連携	4 平塚市の墓地政策
5 福祉行政について	
<b>秋澤 雅久：公明ひらつか (40分)</b>	<b>総括質問</b>
1 市長に問う (1) 議案第29号 平成26年度平塚市一般会計予算 (2) 議案第34号 平成26年度平塚市介護保険事業特別会計予算 (3) 議案第37号 平成26年度平塚市民病院事業会計予算	<b>片倉 章博：清風クラブ (25分)</b> 1 始動 ～平塚の未来へ～ (1) 湘南海岸公園再整備計画と平塚新港との連携 (2) 中心市街地周辺の今後の考え方 2 スポーツを通じたまちづくり (1) 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地の誘致 3 平塚市民病院経営計画について
2 教育長に問う	<b>米村 和彦：湘南フォーラム (30分)</b> 1 平塚での子育てについて
	<b>須藤 量久：清風クラブ (25分)</b> 1 産業の活性化について (1) 平塚市産業振興計画の見直しへ向けて 2 「子育てするなら平塚」を目指して (1) 待機児童対策 (2) 学習環境の向上へ向けて 3 災害に備える (1) 建物の耐震化について (2) 更なる訓練の充実を
	<b>府川 正明：湘南フォーラム (20分)</b> 1 将来に向けたまちづくりを
	(1) 大浜地区土地区画整理事業 (2) 道の駅構想 2 介護老人福祉施設への待機者対策は 3 ロボット産業への取り組みは <b>永田 美典：公明ひらつか (15分)</b> 1 見附台周辺地区土地利用計画整備方針の行方 2 歴史的建造物の保護
	<b>山原 栄一：湘南フォーラム (15分)</b> 1 平塚の10年後を問う (1) 若者や働き盛り世代に選ばれるまちとなるのか (2) 住んでよかったといえるまちとなるのか
	<b>鈴木 亜紀子：無所属 (15分)</b> 1 障がい児者施策について (1) 平塚市障がい者優先調達推進方針 (2) 発達障がい児者への支援
	<b>吉野 和美：無所属 (15分)</b> 1 財政計画を重視した平塚市総合計画の策定について 2 国土強靱化基本計画への取り組みについて
	<b>高橋 紀英：無所属 (15分)</b> 1 職員の管理職登用について (1) 育児休業への対応 2 公共施設の耐震化計画について (1) 平塚市公共建築物耐震化計画 (2) 各施設の現状
	<b>江口 友子：無所属 (15分)</b> 1 ツインシティ整備推進事業 (1) 事業計画と保留地処分への市の関与 (2) 新幹線新駅と新橋、県・近隣自治体との連携 (3) 実質をとまなわない計画名称



# 議案に対する 討論の要旨

3月定例会では、平成26年度平塚市一般会計予算に対し、各会派が討論を行いました。

**湘南フォーラム**は「平成26年度平塚市一般会計予算」に対し、意見、要望を付し賛成をする。

落合市長にとって、平成26年度は1期4年の仕上げの年になる。施政方針では、「平塚市が大きく発展するための好機を逸することなく、さまざまな課題に積極的に取り組んでいく」と述べており、期待している。

ツインシティの整備では、4億8千万円余の予算が計上されている。事業の着実な推進を図るには、地権者の合意形成が第一であるが、まだまだ不十分どころも見受けられるので、市内の体制を整え、理解が得られるよう、丁寧に説明する必要がある。

市民センターの耐震診断では、見附台周辺地区整備事業の検討が進められている中で今後の展開が心配だが、まずは耐震診断をしっかりやっていただきたい。

平塚市が「子育て世代」の方々に選ばれ、住んでいただくためには、待機児童対策が極めて重要であり、総合的な施策の展開が必要である。早速、市長を本部長とした「待機児童対策本

## 議案第29号

# 平成26年度平塚市一般会計予算

### 賛成討論

#### 湘南フォーラム

一部」を設置し、打開策が一日も早く加速することを望むところである。

教育では、学校における昼食の環境整備も大切だが、学力の向上を図るとともに、英語教育の充実を積極的に進めていただきたい。

平塚市の定住人口や交流人口を確保するには、商・工・農・水産・観光の各産業の活性化と、それぞれの連携が重要である。地域経済を牽引するような強い産業を望むところである。

以上、市民サービスの向上に取り組んでいただくとともに、進化していく平塚を誰もが肌で感じられるよう、積極的な事業展開が図られることを期待する。

### 賛成討論

#### 公明ひらつか

平成26年度は、落合市長1期最後の本格予算となる。就任当初は東日本大震災の直後でもあり、防災・減災に対する思いと取り組みにスピード感があつたが、3年が経過して、前進はしているものの、進化を実感するまでには至っていない。個々の事業の中には評価すべきものもあるが、市役所新庁舎の建設は当初の予定より遅れ、労務単価の見直しや資材の高騰で予定価格の見直しがあり不安が残る。ツインシティ整備

### 賛成討論

#### 平塚クラブ

市長マニフェストの成果について、市民は平塚を各産業のバランスのとれた都市に再生させることを期待

増額して子育て環境の整備を図る取り組みは評価するが、各産業のさらなる連携強化や情報発信力の向上、また待機児童ゼロへ向けた積極的な取り組み、いじめ対策や体罰問題などの施策の充実を求める。農林水産業では、農道用排水路の整備など、地域の声に即して事業に取り組むことを求める。厳しい予算の中、事業を進めるうえで行政の役割をしっかりと把握し、かつ責任を持ち、事業を実施するよう要望し、賛成討論とする。

### 賛成討論

#### 清風クラブ

清風クラブとして、意見・要望を付して、賛成の立場から討論を行う。

各事業においては、議会や市民に対し素早い情報公開に努め、市民の理解をいただく、ともに歩んでいく市政運営が何よりも大事である。限られた予算の中で費用対効果を考え、事業の選択と集中により行財政運営を進めていくことを要望する。特にツインシティ整備



### 反対討論

#### 日本共産党 平塚市議会議員団

県の補助金が一部、交付金化された。使い勝手がよいとされるが、補助金の削減につながるものが危惧される。削減しないよう県に要望することを求める。

成年後見利用支援センターの設立、特別養護老人ホームの施設整備、特定不妊治療への新補助制度など

は評価する。また、生活保護のケースワーカーの増員が相談者への十分な対応につながることを求める。本案に反対する理由は4億8千万円余のツインシティ整備推進事業である。土地区画整理事業は圧倒的多数の住民の理解と賛同が必要だが、現状は不十分である。暮らしやすいまちづくりを改めて考える必要があることから平成26年度一般会計予算案に反対する。

## 常任委員会の審査概要

平成26年度一般会計予算をはじめ、3月定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託されました。2日間にわたる委員会での審査の結果、各議案はすべて原案どおり可決すべきものと決定しました。

#### ◆総務経済常任委員会

平塚市庁舎・平塚税務署新築工事の工事請負変更契約の締結など14議案と「神奈川県に対し公契約条例を制定するよう意見書の提出を求める請願」を審査しました。

#### ◆環境厚生常任委員会

「平塚市附属機関設置条例の一部を改正する条例」や「平成26年度平塚市病院事業会計予算」など6議案を審査しました。

#### ◆教育民生常任委員会

「平塚市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例」など2議案を審査しました。

#### ◆都市建設常任委員会

「平塚市風致地区条例」や「平塚市営住宅条例の一部を改正する条例」など8議案を審査しました。

※本会議や委員会での質疑・答弁は、5月下旬に発行する会議録をご覧ください。



# 議案の審議結果



3月定例会では、市長から提案された40件の議案を審議しました。

○：賛成 ×：反対 退：退席 (枠内の数字は会派内での賛否の数)

番号	件名	清風クラブ	湘南フォーラム	公明ひらつか	平塚クラブ	平日塚市議会議員団	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	結果
議案第1号	損害の賠償について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	損害の賠償について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	平成25年度平塚市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	平成25年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第5号	平成25年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	平成25年度平塚市下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	平成25年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	平成25年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第9号	平成25年度平塚市農業集落排水事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第10号	平成25年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第11号	平成25年度平塚市病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	平塚市風致地区条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第13号	平塚市消防長及び消防署長の資格を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第14号	平塚市附属機関設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第15号	平塚市職員の修学部分休業に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	平塚市職員の高齢者部分休業に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第17号	平塚市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第18号	平塚市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第19号	平塚市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第20号	平塚市地方卸売市場業務条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第21号	平塚市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第22号	平塚市火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第23号	工事請負変更契約の締結について(平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(庁舎棟・建築))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第24号	工事請負変更契約の締結について(平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(庁舎棟・電気))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第25号	工事請負変更契約の締結について(平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(庁舎棟・機械))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第26号	物品購入契約の締結について(新庁舎用什器購入その1(デスク・ワゴン))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第27号	物品購入契約の締結について(新庁舎用什器購入その2(収納))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

番号	件名	清風クラブ	湘南フォーラム	公明ひらつか	平塚クラブ	平日塚市議会議員団	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	結果
議案第28号	物品購入契約の締結について(新庁舎用什器購入その3(カウンター))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第29号	平成26年度平塚市一般会計予算 [平成26年度平塚市一般会計予算]に対する修正案	○ 退1	○ ×6 退1	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第30号	平成26年度平塚市競輪事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第31号	平成26年度平塚市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第32号	平成26年度平塚市下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第33号	平成26年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第34号	平成26年度平塚市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第35号	平成26年度平塚市農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第36号	平成26年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第37号	平成26年度平塚市病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第38号	平塚市特別職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第39号	平成25年度平塚市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第40号	平成25年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
報告第1号	専決処分報告について										

## 請願の審査結果

番号	件名	付託委員会	委員会審査結果	本会議結果
平成25年請願第3号	神奈川県に対し公契約条例を制定するよう意見書の提出を求める請願	総務経済常任委員会	継続審査	継続審査

## 会派と所属議員

会派名等	所属議員名				
清風クラブ	数田俊樹 片倉章博	佐藤貴子 黒部栄三	野崎審也	坂間正昭	須藤量久
湘南フォーラム	米村和彦 山原栄一	内堀祐一 出村 光	端 文昭	小泉春雄	府川正明
公明ひらつか	秋澤雅久	伊東尚美	小笠原千恵美	永田美典	鈴木晴男
平塚クラブ	臼井照人	岩田耕平	出縄喜文	金子修一	
日本共産党平塚市議会議員団	高山和義	松本敏子	渡辺敏光		
無所属	鈴木亜紀子(A)	吉野和美(B)	高橋紀英(C)	江口友子(D)	

## 市議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。傍聴の手続きは、当日受け付けで傍聴者名簿に住所・氏名を記入していただくだけです。

市政の動きを知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。



市役所新庁舎の建設工事に伴い、現在市議会は勤労会館で開催しています。開会は午前10時の予定です。

### 《5月臨時会の予定》

日程	会議名等
5月15日(木)	本会議(常任委員会委員の選任など)

### 《6月定例会の予定》

日程	会議名等
6月 9日(月)	本会議(初日、提案説明など)
18日(水)	
19日(木)	
20日(金)	本会議(総括質問)
23日(月)	
25日(水)	常任委員会(総務経済・都市建設)
26日(木)	(教育民生・環境厚生)
7月 2日(水)	本会議(最終日、採決など)

## 平塚市議会からのお知らせ

### ●市議会ホームページ

議会だよりでお伝えしきれない市議会の情報は、市議会ホームページに掲載しています。会議の日程、議案の一覧や審議結果などを随時更新しています。音声版の議会だよりやウェブ版会議録も、ホームページからご利用になれます。

平塚市議会

検索

### ●会議録のご案内

本会議での質問や答弁などは、毎回、会議録にまとめて公開しています。市役所1階の市政情報コーナーや各地区の公民館、各図書館でご覧ください。  
※3月定例会の会議録は5月下旬に公開します。

問 議会局 (☎ 21-8791)